31 予算編成過程・KPIの公開

No.01

INU.U I											
担当課室	上下水道部経営総務	務課 事業名 水道網	維持管理事業	事業区	分その他事業						
市内の給水区域に安心・安全な水道水を安定的に供給する。 〇給水戸数 157,000戸 年間配水量 40,925,000㎡ 有収水量 37,301,000㎡ 有収率 91.14% 事業概要											
マニフェス	-										
担当	当課室要求額	財政担当查別	定額	市長査	定額						
	1	2	増減 (②-①)	3	増減 (③−②)						
	4, 474, 550 千円	4, 474, 550 千円	0 千円	4, 474, 550 千	円 0 千円						
KPI	受益者など(見込)	給水対象者:374,600人		対象1人あたり	11,944 円						
査定結果	KPI 受益者など(見込) 給水対象者: 374,600人 対象1人あたり 11,944 円 事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金: 11,061千円 査定結果の理由等										

No.02									
担当課室	上下水道部経営総教	務課 事業名 水道電	收良事業		事業区分	投資的事業			
老朽管の布設替えや、基幹管路等及び配水施設の耐震化、避難所への応急給水栓設置を推進する。 ・配水管改良工事費 1,548,000千円・配水管布設替工事費 149,500千円・各種設備改良事業費 112,100千円・(臨)木曽川地区基幹管路基本設計、国道22号横断管路実施設計 54,000千円・(臨)佐千原浄水場第2ポンプ棟築造工事 176,900千円、機械設備設置工事 196,680千円									
マニフェス	-								
担当	当課室要求額	財政担当査別	定額		市長査定額	頂			
	①	2	増減 (②-①)	3		増減 (③-②)			
	2, 784, 809 千円	2, 784, 809 千円	0 千円	2, 784	1,809 千円	0 千円			
KPI	受益者など(見込)	年間配水量: 40, 925, 000㎡		対象1	人あたり	68 円			
KPI 受益者など(見込) 年間配水量: 40,925,000㎡ 対象1人あたり 68 円 事業内容及び要求額が妥当であると判断した。なお、水道管路の耐震化工事に係る上積事業費への一般会計出資金の予算要求額については、財政状況等を考慮して出資を見送り、皆減とした(△153,800千円)。									

No.03

担当課室 _	上下水道	部経営総和	務課 事業 名	水道拡張事	業		事業区分	投資的事業	
新たに配水管が必要になった箇所に管を布設する。 簡易水道区域については、簡易水道の統合に向けて配水管布設工事を行う。 事業概要									
マニフェス	-								
担当課室要求額 財政担当査定額 市長査定額									
	1		2	増	咸(②-①)		3	増減 (③-②)	
	169,	755 千円	169, 755	5 千円	0 千円		169,755 千円	0 千円	
KPI	受益者な	ど(見込)	工事延長: 2, 160m	·			対象1人あたり	78, 590 円	
	•	事業内	容及び要求額が妥当で	であると判断	fした。	•			
査定結果	の理由等								

予算編成過程・KPIの公開

No.04

担当課室	上下水道部経営総務	务課 事業名 水道1	企業債償還事業		事業区分	その他事業			
市内の給水区域の水道管や施設等の工事に対して借入をした企業債の償還を行う。									
77/002									
マニフェス									
担当	担当課室要求額 市長査定額								
	①	2	増減 (②-①)	3		増減(③-②)			
	1,957,166 千円	1,957,166 千円	0 千円	1, 957	, 166 千円	0 千円			
KPI	受益者など(見込)	給水対象者:374,600人		対象1.	人あたり	5, 224 円			
	事業内	容及び要求額が妥当であると	と判断した。						
 査定結果(の理由等								
且是相不	沙娃田寺								

担当課室	担当課室 上下水道部経営総務課 事業名 下水道維持管理事業(一般区域) 事業区分 その他事業										
汚水の処理や雨水の排除を行う。 ○排水戸数 84,000戸、年間排水量 28,568,000㎡ ・(新)宅地内汚水ポンプ施設設置事業補助金 3,200千円 ・平和ポンプ場1号汚水ポンプ修理工事 【H30-31債務負担行為 70,000千円】70,000千円											
マニフェス	-										
担当	当課室要	求額		財政担当査	定額		市長査定	額			
	1		2		増減 (②-①)		3	増減 (3-2	2))		
	6, 012,	797 千円	6, 0	12,797 千円	0 千	円	6,012,797 千円	0	千円		
KPI	受益者な	ど(見込)	公共下水道利用	用者:197,00	0人		対象1人あたり	30, 521	円		

No.06

担当課室 上	下水道	邻経営総	务課	事業名 下水	〈道建設改	良事業(一	·般区域)		事業区分	投資	的事業
単独公共下水道区域の下水道施設の改良工事を行う。 ・下水道管改良工事費 292,500千円 ・施設改良工事費 131,270千円											
マニフェスト	27 公	共下水道	の整備を進める	ます							
担当	課室要求	≷額		財政担当查	定額				市長査定額	頁	
	1		C	2	増減	(2 -①)		3		増減	(3-2)
	522,	893 千円		522,893 千円	3	0 千円		522	,893 千円		0 千円
KPI	受益者な	ど(見込)	年間排水量((単独公共下2	k道区域)	: 18, 334, 0	000 m²	対象1	mあたり		28 円
		事業内	容及び要求額	が妥当である	と判断し	た。		•	·		
	の理由等										

予算編成過程・KPIの公開

N0.U /										
担当課室」	上下水道部経営総新	務課 事業名 下水	道拡張事業(一般区	域)	事業区分	投資的事業				
単独公共下水道区域の汚水管渠と雨水貯留管渠を整備する。 ・下水道管布設工事費 8,600千円 ・下水取付管布設工事費 46,100千円 ・本町2丁目地内ほか本町幹線雨水管布設工事 【H30-31継続費 979,000千円】433,000千円										
マニフェスト	27 公共下水道	の整備を進めます								
担当	誹室要求額	財政担当查	定額		市長査定	額				
	①	2	増減 (②-①)	3		増減(③−②)				
	562, 218 千円	562, 218 千円	0 千円	562	2,218 千円	0 千円				
KPI	受益者など(見込)	年間排水量(単独公共下水	く道区域): 18,334,	000㎡ 対象1	lmあたり	30 円				
	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 〇本事業の一般会計繰入金: 13,660千円									
査定結果(の理由等									

担当課室 上下水道部経営総務課 事業名 日光川上流流域下水道事業(一般区域) 事業区分 投資的事業									
日光川上流流域関連公共下水道区域の汚水管渠を整備する。 ・下水道管布設工事費ほか 426,722千円 ・下水取付管布設工事費 93,240千円									
マニフェス	ト 27 公共下水道(の整備を進めます							
担当	当課室要求額	財政担当:	査定額		市長査定額	額			
	①	2	増減 (②−①)	3		増減 (③-②)			
872, 225 千円 872, 225 千円 0 千円 872, 225 千円 0 千円									
	872, 225 千円	872, 225 千	円 0 千円	87.	2, 225 十円	0 TH			
KPI		872, 225 千 新規接続件数(日光川上			2,225 十円 I戸あたり	792, 931 円			

上下水道部経営総教	条課 事業名 五条J	右岸流域下水道事	業(一般区域)	事業区分	投資的事業					
五条川右岸流域関連公共下水道区域のうち汚水管渠を整備した地区の舗装復旧工事などを行う。 ・舗装復旧工事費ほか 89,300千円 ・下水取付管布設工事費 19,577千円										
ト 27 公共下水道	の整備を進めます									
当課室要求額	財政担当査別	定額		市長査定額	Į.					
1	2	増減(②−①)	3		増減(③-②)					
194,050 千円	194,050 千円	0 千円	194	,050 千円	0 千円					
受益者など(見込)	新規接続件数(五条川右岸)	流域区域): 350戸	対象1	戸あたり	554, 428 円					
KPI受益者など(見込)新規接続件数(五条川右岸流域区域):350戸対象1戸あたり554,428 円事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金:20,230千円査定結果の理由等										
	五条川右岸流 ・舗装復旧工事 ・下水取付管布 ト 27 公共下水道 ・ 当課室要求額 ① 194,050 千円 受益者など(見込)	五条川右岸流域関連公共下水道区域のうた。 舗装復旧工事費ほか 89,300千円 ・下水取付管布設工事費 19,577千円 ト 27 公共下水道の整備を進めます ・	五条川右岸流域関連公共下水道区域のうち汚水管渠を整備し・舗装復旧工事費ほか 89,300千円・下水取付管布設工事費 19,577千円 ト 27 公共下水道の整備を進めます 当課室要求額 財政担当査定額 ① ② 増減(②-①) 194,050 千円 194,050 千円 0 千円 受益者など(見込) 新規接続件数(五条川右岸流域区域):350戸	五条川右岸流域関連公共下水道区域のうち汚水管渠を整備した地区の舗装復旧工事費ほか 89,300千円・下水取付管布設工事費 19,577千円 ト 27 公共下水道の整備を進めます 当課室要求額 財政担当査定額 ① ② 増減(②-①) ③ 194,050 千円 194,050 千円 0 千円 194 受益者など(見込) 新規接続件数(五条川右岸流域区域):350戸 対象1	五条川右岸流域関連公共下水道区域のうち汚水管渠を整備した地区の舗装復旧工事などを ・舗装復旧工事費ほか 89,300千円 ・下水取付管布設工事費 19,577千円 ト 27 公共下水道の整備を進めます 当課室要求額 財政担当査定額 市長査定器 ① ② 増減(②-①) ③ 194,050 千円 194,050 千円 0 千円 194,050 千円 受益者など(見込) 新規接続件数(五条川右岸流域区域):350戸 対象1戸あたり					

31

予算編成過程・KPIの公開

No.10

110.10						
担当課室 _	上下水道部経営総教	務課 事業名 下水i	首企業債償還事業 (一般区域)	事業区分	その他事業
		下水道工事に対して借入をし	した企業債の償還を	行う。		
事業概要	!					
マニフェス	-					
担当	当課室要求額	財政担当査別	定額		市長査定額	 質
	1	2	増減(②−①)	3		増減 (③−②)
	5, 950, 791 千円	5, 950, 791 千円	0 千円	5, 950	0,791 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	公共下水道利用者: 197,000	0人	対象	人あたり	30, 207 円
		容及び要求額が妥当であるる の一般会計繰入金:1,592,2		-		
 査定結果		O) 从五日11条八亚 . 1,002,2	.20 1]			
五之叫不	->-ZH ()					

No.11

INO. 1 1											
担当課室	上下水道	部経営総務	外課	事業名 下水	道維持管理事	業(特	定区域)	事業区	分	その他事業	集
事業場の排水などを処理する。 ○事業場数 77事業場、年間排水量 5,157,000㎡ 事業概要											
マニフェス	-										
担当	担当課室要求額 財政担当査定額 市長査定額										
	1		Q	2	増減 (②-	①)		3	増	減(③-②	((و
	999,	973 千円		999, 973 千円	3	0 千円		999, 973 千	円	0	千円
KPI	受益者な	ど(見込)	事業場(特定	区域): 77事	業場			対象1事業場あた	9 12	, 986, 662	円
事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金:133,667千円 査定結果の理由等											

No.12

担当課室上	- 下水道部経営総	務課 事業名 下	水道建設改良事業(特	定区域)	事業区分	投資的事業					
特定区域の下水道施設の改良工事を行う。 - 西部浄化センターほか改良工事費 39,920千円 - 萩原町萩原松山地内ほか下水道管改良工事 【H30-31継続費 258,000千円】155,400千円 - 木曽川町門間沼奥地内下水道管改良工事ほか 57,000千円											
マニフェスト	27 公共下水道	の整備を進めます									
担当	担当課室要求額 財政担当査定額 市長査定額										
	①	2	増減(②−①)	3		増減 (3-2)					
	335, 182 千円	335, 182 千	円 0 千円	33	5, 182 千円	0 千円					
KPI	受益者など(見込)	年間排水量(特定区域)	: 5, 157, 000 m ³	対象	1㎡あたり	64 円					
	事業内	容及び要求額が妥当である	ると判断した。	•							
査定結果の	査定結果の理由等										

No.13

110.10												
担当課室	担当課室 上下水道部経営総務課				K道拡張事業	(特定区	域)	事業区分	投資的事業			
新たに管渠が必要になる箇所に下水道の布設工事を行う。												
事業概要												
マニフェスト 27 公共下水道の整備を進めます												
担当課室要求額				財政担当查	定額			市長査定額				
1			2		増減(②	(D-(I)	3		増減 (3-2)			
1,900 千円		1,900 千円		9	0 千円		1,900 千円	0 千F				
KPI	PI 受益者など(見込) 事業場(特定			区域):77事業場				業場あたり	24, 675 円			
事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												
査定結果の理由等												

Nn 14

No. 14												
担当課室 上下水	道部経営総教	 際課	事業名 下力	k道企業債	償還事業	(特定区域)	事業区分	その他事	業			
特定区域の下水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。												
マニフェスト 一												
担当課室	要求額	財政担当3	主定額		市長査定額							
1		2		増減((2-1)	3		増減 (③-②)				
49,130 千円		49,130 千円		円	0 千円	49,130 千円		0 千円				
KPI 受益者	など(見込)	事業場(特定	区域): 77章	事業場		対象13	事業場あたり	638, 051	円			
事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 〇本事業の一般会計繰入金:2,878千円												
査定結果の理由	等											